

# 行政視察報告書

令和6年5月28日

長浜市議会議長 中 川 勇 様

長浜市議会議員 松 本 長 治



私が出席した次の行政視察の結果について報告します。

## 記

1. 視察等名 令和6年度 議会運営委員会行政視察
2. 視察期間 令和6年5月20日(月)～21日(火)
3. 視察場所及び目的

### ①長野県伊那市議会

議会改革の取り組みについて

- ・オンライン委員会の整備・要綱制定について
- ・その他、議会改革の主な取組について

### ②長野県駒ヶ根市議会

議会改革・議会機能向上推進委員会の取組みについて

- ・推進委員会の取組みについて
- ・事業評価について
- ・議会基本条例の評価・検証について
- ・その他、議会改革・議会活性化の主な取組について

### 4. 調査内容感想等

- ・視察の目的

### ① 長野県伊那市議会

オンラインでの会議については、コロナウイルス感染症対策などのために、全国でも実施されるようになったが、今後さまざまな場面でどのような活用ができるのか、要綱等の準備や注意点について学びたい。また、伊那市で行われている議会改革について、本市が学ぶべき点が多く見られる

ので、ぜひご教示いただきたい。

② 長野県駒ケ根市議会

「住みよさランキング」全国1位の実績のある駒ケ根市。将来的にはリニア中央新幹線の開通で、首都圏まで約1時間とのことですが、ショッピングスポットや国際色豊かな街として、すごく魅力的な場所だと思います。

議員数は15人、うち女性議員が5人ということですから、駒ケ根市議会の現状と長浜市議会の違いも含め、さまざまな議会改革に積極的に取り組んでおられる中での課題や今後について、ご教示いただきたい。

・視察内容

① 長野県伊那市議会

令和2年度、新型コロナウイルス感染症のまん延に対する緊急避難的対応のため、会議ルールや方法、条例改正を含め、オンライン会議を進められた。伊那市議会規則の一部改正や伊那市議会委員会条例の一部改正、伊那市議会オンライン委員会開催要綱の全部改正を行われ、オンラインを活用した会議を行っておられる。特に、地方自治法の改正によりオンライン化が可能となる手続きは参考になりました。

議会改革について、中学生や高校生との意見交換会や中学生のキャリアフェスをオンラインで開催するなど、取り組みの深さを感じます。そして、2024年3月定例会に、高校2年生から請願が出され採択されたとお聞きし、これまでの主権者教育の大きな成果と捉えられるとの説明を受け、本当に素晴らしい成果であると思います。

② 長野県駒ケ根市議会

議会機能の向上のため、「議会機能向上推進委員会」を設置し、協議又は調整を行うための場として位置づけ、この委員会で協議された内容を議会運営協議会へ提案し、最終的には全員協議会などを経て決定されています。この委員会の傘下に平成30年度から「ICT部会」、令和5年度から「ワクワク未来部会」を設置し、多角的に議会改革を進めておられます。また、議会基本条例の制定・検証についても、「できることから取り組む」を合言葉に取り組まれています。

特に議会の取組みにおいて、議員間討議の活性化や政策立案に向けた取り組みが不足しているとの認識から、気楽に意見交換を行う場として、「駒ヶ根市議会クールダウンミーティング」の取組みを行われています。また同様に、常任委員会での対話の機会を増やすことを目的とした、「ツキニミーティング」の取組みでは、可能な限り市役所以外の場所で原則月2回会議（対話）を行う機会を設けておられ、他ではあまり聞くことのない、非常に面白い取り組みだと思います。

また、次代を担う子どもたちが、まちづくりや議会への理解を深めていただき、議会という堅いイメージを払拭し、ワクワク楽しい企画ができるよう、「ワクワク未来部会」を設置されていることも大変勉強になりました。

・行政視察の結果を本市にどのように反映させるか

① 長野県伊那市議会

中学生や高校生を対象とした、キャリアフェスの取組み（内容やアプローチ）は非常に勉強になりました。他にも学生の方の数多くの議会傍聴や意見交換会など、私たちの市議会でも取り組みの参考となる勉強をさせていただきました。

② 長野県駒ヶ根市議会

まず、女性の議員が活動しやすい環境をつくろうとされている点。議会という議員自身や市民の皆さん、特に若い方々にも気楽に対話ができるよう、ご苦労されている点がすごく勉強になりました。また、7年間実施されてきた事業評価について、今年度一旦休止をされるとのことですが、検証・必要に応じて要望や提言ができるよう展開をしていくとの説明をうけ、本市でも事業評価を意識しつつ、検証を重ねることの重要性を感じました。